

平成24年2月17日

四国地域の経済動向（概要） （平成23年12月分）

四国地域の経済は、持ち直しの動きがやや鈍化している

- 生産** 鉱工業生産は、弱含み。
鉱工業生産指数は、4カ月ぶりに前月比が上昇。
- 個人消費** 個人消費は、一部に持ち直しの動き。
大型小売店販売額(全店)は、5カ月連続で前年を下回った。
コンビニエンスストア(全店)の販売額等は、3カ月連続で前年を上回った。
家電販売は、エアコン、照明器具などで前年を上回ったものの、テレビ、DVDなどで前年を下回ったことから、全体では前年を下回った。
乗用車新車新規登録・届出台数は、普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車のいずれも前年を上回ったことから、全体では3カ月連続で前年を上回った。
- 住宅投資** 新設住宅着工は、弱い動きがみられる。
新設住宅着工戸数は、貸家、分譲住宅が前年を上回ったものの、持家が前年を下回り、4カ月連続で前年を下回った。
- 倒産** 企業倒産は、落ち着いた動きであるものの、今後の動向に注視が必要である。
倒産件数は2カ月ぶりに前年を下回り、負債総額も3カ月ぶりに前年を下回った。
- 雇用** 雇用情勢は、持ち直しの動きにやや足踏み感がみられる。
一般新規求人数は、22カ月連続で前年を上回ったものの、有効求人倍率は、3カ月ぶりに前月を下回った。
- 公共工事** 公共工事は、弱い動きとなっている。
公共工事請負金額は、2カ月連続で前年を上回った。

【四国の経済指標】

平成23年12月

	四 国			全 国		
	前月比(%)	前年同月比(%)		前月比(%)	前年同月比(%)	
鉱工業生産指数(17年=100、季節調整済)	99.5	2.8	▲ 1.6	93.6	4.0	▲ 4.1
鉱工業出荷指数(〃)	97.2	5.2	0.4	95.5	4.5	▲ 3.1
鉱工業在庫指数(〃)	115.2	▲ 8.9	4.2	100.0	▲ 2.9	3.4
大型小売店販売額(単位:億円) (全店)	539		▲ 0.3	20,903		0.5
(既存店)			▲ 2.1			▲ 0.4
乗用車新車新規登録・届出台数(単位:台)	9,336		17.6	289,821		20.9
新設住宅着工戸数 (単位:戸)	1,750		▲ 3.6	69,069		▲ 7.3
輸出通関額 (単位:億円)	763		▲ 17.4	56,241		▲ 8.0
輸入通関額 (単位:億円)	1,424		8.8	58,297		8.1
企業倒産件数 (単位:件)	21		▲ 22.2	1,032		▲ 6.3
有効求人倍率 (季節調整済)	0.82	(前月差	▲ 0.01)	0.71	(前月差	0.02)
電力需要(大口需要) (単位:百万kwh)	666		▲ 2.1	22,211		▲ 3.8
公共工事請負金額 (単位:億円)	312		2.0	7,134		0.6

※前月比、前年同月比は、増減率を示す。

(本発表資料のお問い合わせ先)

四国経済産業局総務企画部調査課 担当者：岡課長、朝倉補佐、岡崎専門職

電話：087-811-8509 (直通)

四国経済産業局ホームページアドレス <http://www.shikoku.meti.go.jp>

管内経済指標の推移

